



発行：NPO 法人蔵王のブナと水を守る会
(ナショナル・トラスト事務局)

〒989 - 0231 宮城県白石市福岡蔵本字滝下 102

ホームページ： <http://www.zao.org>

蔵王では、新しい穂先のススキが一斉にキラキラ輝きだしています。これから里へ下る赤トンボもたくさん見られ、秋の訪れが感じられます。
作業小屋周辺の紅葉は少し先ですが、仰ぎ見る蔵王の山頂は紅葉が始まっています。
マイツリーを探しながら観察路を散策し、秋の風を感じて頂きたいと思います。
今年の山の実りはどうでしょうか？ 今回もヤマボウシジャム作りに挑戦です。
是非、皆さんでご参加下さい。

＊ 「マイツリーの日&ヤマボウシジャム作り」のご案内 ＊

日時	2017年10月8日(日)
場所	蔵王のブナと水を守る会 作業小屋
集合	9時30分 白石市役所駐車場(場所のわからない方) 9時45分 作業小屋(丸太小屋)(自力で来られる方)
受付	9時30分～10時
	10時00分 開会 作業小屋前
	10時05分 自然観察路散策(彩遊の森) 途中、ヤマボウシの実採取
	12時00分 昼食
	13時00分 ヤマボウシジャム作り 自然観察路散策(リスの森) マイツリーの成長確認・写真撮影
	14時00分 閉会

〈参加費〉大人 100円(保険料)、小学生以下 無料

〈申込み〉車の手配や保険に加入のため、申込みには、氏名・年齢・住所・電話番号・集合場所・交通手段の明記をお願いします。

※ホームページに申し込み用紙をアップしています。メールまたはFAXにてお申し込みください。

〈申込み締切〉9月29日(金) 〈申込み先〉e-mail mail@zao.org

〈問い合わせ先〉事務局：TEL&FAX 022-248-5334

平成29年度緑化推進運動功労者表彰を受賞しました！

平成29年4月28日永田町の憲政記念館において、天皇皇后両陛下御臨席の下、内閣府主催の「第11回みどりの式典」が開催され、当会が緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。受賞者は、みどりの学術賞2名、緑化推進運動功労者12名（個人2名、10団体）でした。

〈みどりの式典とは？〉

「みどりの日」についての国民の関心と理解を一層促進し、「みどり」についての国民の造詣を深めるため、「みどりの月間」（毎年4月15日から5月14日までの期間）において「みどりの式典」を開催します。（農林省HPより）

当会の「功績の概要」は、次の通りです。

『同会は、昭和61年の発足以降30年にわたり、荒廃地への植林や植林地の整備等をとおして、森林復元の活動、森を守る活動を継続している。

南蔵王の荒れ地を広葉樹の森に復元するため、試行錯誤を繰り返しながら森づくりの手法を独自に考案し、植林活動を実践してきた。平成10年からナショナル・トラスト運動を開始し、平成13年までに白石市との共同取得地も合わせて13.7ヘクタールの荒廃地を購入して、一般市民や企業に呼びかけ毎年植林祭を開催し、平成25年にはトラスト地に4万本以上の植林を終了した。

植林後は定期的な枝打ちや間伐等の育林作業に取り組み、順調に生育した箇所については一般に開放できるよう整備を行い、平成27年には自然観察路を3コース開設するなど、自然に親しめるような場づくりを行っている。

また、森づくりの技術を多くの人に伝えることを目的に毎月「森の教室」を開催し、後継者の育成にも取り組むなど、将来的にも森づくり活動が継続されるよう尽力している。

同会は、活動をとおして多くの人々が自然に触れ、関心をもつ一般市民や企業を生み出しており、自然環境保護推進の役割を果たしている。』

当会は、活動を始めて32年目になります。これまでの活動が高く評価され、このような最高の賞を受賞することができましたのも、発足以来多くの皆様のご支援とご協力を頂いたお陰です。心から感謝申し上げます。受賞を励みとして、今後も活動を続けてまいります。

多くの皆様に自然観察路の散策やツリーハウスで遊んで頂くことで、私たちの森づくりが後世へ継承されることを願っております。どうぞ、私たちの森へ遊びにいらしてください。



〈植林地の近況〉

《うまくできている自然とうまくやる育林作業》

仲村 得喜秀

昨年はコナラ、ミズナラのドングリが不作年で熊は大変だったと思います。しかし、今年は全くの逆でドングリは大豊作です。昨年熊の餌となった植林地のウワミズザクラの実は今年は全くついていません。

自然はうまくできているものだと感心するばかりです。だから、多くの生物が命をつないでいけるのだと、当たり前な事ながらうなずいてしまいます。

今年当会が行った行事で、不条枝を伐る枝伐り作業というのがあります。参加者には作業の説明をして、鋸を渡して作業に入ってくださいました。地面には伐り落とされた枝がたくさんたまっていきます。この作業の目的は横枝を伐ってエネルギーを上へ伸びるように持っていく事です。中には「えっ、そこまで伐るの」というぐらい思い切りよく伐っている人もいました。山仕事では「杉の間伐作業は山主にはさせるな」という言い伝えがあります。山主では本来は伐らなくてはいけない木も、もったいなくて伐れないからです。今回の不条枝伐りも、私なら思い切って伐れないだろうなという枝がたくさん伐られていました。長い目で見れば木の形も良くなり伸びるエネルギーも上へ向けられるので、伐り過ぎぐらいの方がいいのです。

素人である参加者に教えられた作業でした。この作業はこれからまだまだ続けなくてはいけないものです。伐れば伐るほど、木の形はよくなり、すくすくと上へ伸びていってくれる事でしょう。

育林作業も大事な仕事です。

好評のマイツリー事業、登録数64本に

昨年4月から始めたマイツリー事業には、8月末で64本の申込みがありました。皆様のご協力に感謝いたします。今年は10月8日をマイツリーの日としました。ご自分の木と一緒に記念撮影をしませんか。ご参加をお待ちしています。

ナショナルトラスト基金報告

ナショナルトラスト基金をお寄せいただき、ありがとうございました。

2017年1月～8月の累計は、以下のとおりです。

2017年度件数 20件

2017年度金額 96,000円

楽しかった春のイベント

〈5月3日 春を食べる会〉昨年から再開した「春を食べる会」。柴田町の「みどりの会」の皆さんも参加して、旬の山の幸をたっぷりと味わいました。スマイレの酢の物は色が美しいと好評でした。

〈5月5日 ツリーハウス完成祝い〉

第1部：ツリーハウスで遊ぼう！ オカリナの澄んだ音色が森中に響いて…



第2部：ツリーハウス完成記念コンサート ♪大いに盛り上がりましたよ！

